



文化博物館だより 第247号

2008年12月9日

みなさん、こんにちは。「あー、忙しい、忙しい…」と言っていないですか？12月になると、なんとなく、そう口にしたいくなりますね。

● 次回特別展のご案内

新年1番の展覧会は、抽象絵画をいち早く日本に紹介した長谷川三郎をとりあげます。

「長谷川三郎？だれ？」という方は少なくないでしょう。長谷川は、甲南高校出身で青春時代を神戸、芦屋で過ごしました。師事した小出楯重風の初期作品や抽象画などにとどまらず、多くの評論を残し、文筆活動でも大きな業績を残しています。



長谷川三郎 「無題-青の静物」

今回の展示では、遺族の寄贈により多くの長谷川作品を所蔵する甲南学園 長谷川三郎記念ギャラリーからの出品の他、新資料や国内に残る代表作をご覧ください。後進の芸術家たちに影響を与えたパイオニア・長谷川三郎の世界を存分にお楽しみ下さい。

【会期】 2009年1月4日(日)～2月8日(日) 会期中無休

【観覧料】 大人：600円 大高生：400円 中小生：300円

● 展覧会に初詣！！

新春特別展の初日にあたる新年1月4日(日)は、常設展示室と特別展も観覧料**無料**でご覧いただけます。ご家族や友人と、または、ひとりでフラッと、展覧会に初詣においで下さい。

お車で来館されますと、駐車料金はかかりますのでご注意くださいね。みなさまのご来館をお待ちしております！！



「忙しい…」が口癖なら、ちょっと一息。気分転換に出かけましょう。今月23日(火・祝)は、文博のクリスマスコンサートにご参加下さいね！